



KAMINOKAWA

かみのかわ

NO.184

令和4年2月

議会だより



希望に輝く 2022 かみのかわ

目次



- 12月定例会議決事項 P2~3
- 補正予算 P4~5
- 常任委員会審査結果 P6~7
- 12月定例会審議結果一覧 P8~9
- 一般質問・議員研修 P10~17
- 議員視察研修報告 P17
- 【特集】かみたん教えて!議会のおしごと P18

令和3年 第6回 町議会定例会

12月定例会

令和3年第6回町議会定例会が12月1日～10日の10日間の会期で開催されました。

人事、条例、補正予算に関する議案等について審議を行いました。

※採決の結果については、一覧を8～9ページに掲載しています。

このようなことを
審議しました

諮問

条例制定等

◆議案第65号
上三川町都市計画税条例の一部
改正について

都市計画税の税率の特例措置が令和3年度をもって終了することに伴い、引き続き令和4年度0・165%、令和5年度0・145%とする特例税率措置を設けるため改正するものです。

◆議案第66号
上三川町国民健康保険条例の一部改正について

健康保険法施行令等の改正に合わせ、出産育児一時金の支給額を見直すものです。

◆議案第67号
上三川町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正について

栃木県において、令和4年度より、当該医療費助成の対象者が精神障害者へ拡大されるに伴い、改正するものです。

◆議案第62号
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて

令和4年3月31日をもって任期満了となる人権擁護委員候補者として、田中則子氏（大字上三川）の再推薦を適任と決定しました。

◆議案第63号
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて

令和4年3月31日をもって任期満了となる谷中好江氏（大字多功）の後任に、人権擁護委員候補者として、入江玲子氏（大字石田）の推薦を適任と決定しました。

◆議案第68号
小山広域保健衛生組合規約の一部変更について

現在、小山市、下野市及び野木町が共同処理している結核検診に関する事務を、令和4年4月1日から下野市が独自に実施することにより共同処理不参加の申入れに伴い、規約変更協議につき議会の議決を得るものです。

一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

◆議案第71号
上三川町体育施設及び上三川町都市公園施設の指定管理者の指定について

町体育施設及び町都市公園施設を管理運営する指定管理者を指定するものです。

【指定管理者】
株式会社 日本水泳振興会

【指定期間】
令和4年4月1日～

令和7年3月31日

◆議案第69号
上三川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

国が定める「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準」の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

◆議案第72号
上三川いきいきプラザ農産物直売所の指定管理者の指定について

上三川いきいきプラザ農産物直売所を管理運営する指定管理者を指定するものです。

【指定管理者】
宇都宮農業協同組合

【指定期間】
令和4年4月1日～

令和7年3月31日

◆議案第70号
上三川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

国が定める「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の

契約

◆議案第64号

工事請負契約の締結について(新型コロナウイルス感染症対策事業(図書館空調機改修工事))

町立図書館の空調機の改修工事を実施するため、契約を締結するものです。

【契約金額】 5500万円
【契約相手】 株式会社 柳田商会

報告

◆報告第7号

議会の委任による専決処分事項の報告について(工事請負契約の変更 庁舎外壁・建具・屋上防水改修工事(2期工事))

外壁タイルの補修について、本工事で詳細な実地調査をしたところ、想定よりも多くの劣化箇所が判明したことから、外壁補修工事の増工を行うため、請負契約額を増額するものです。

【変更前の契約金額】 1億6379万円
【変更契約金額】 482万9千円
【変更後の契約金額】 1億6861万9千円

※議会の委任による専決処分
とは。

議会の権限に属する軽易な事項で、その議決により特に指定したものは、地方公共団体の長において、専決処分することができるとのことです。



◆専決処分された補正予算◆

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第61号	一般会計 (補正第5号)	116億4,580万3千円	954万6千円	116億5,534万9千円

【内容】

- (歳入) 財政調整基金の増額
(歳出) 新型コロナワクチン接種等費用の増額

◆補正予算◆

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第73号	一般会計 (補正第6号)	116億5,534万9千円	8,402万4千円	117億3,937万3千円

【内容】

- (歳入) 法人事業税交付金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、新型コロナワクチン接種対策費、障害者自立支援給付費をそれぞれ増額、社会施設事業にかかる起債の減額など
(歳出) 障害者福祉サービス費、新型コロナワクチン第3回目接種経費、町道改良工事にかかる用地費、学校教育活動継続支援に要する経費をそれぞれ増額、イベント事業等の中止に伴う各種経費の減額など

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第74号	国民健康保険 事業特別会計 (補正第2号)	29億7,090万7千円	333万8千円	29億7,424万5千円

【内容】

- (歳入) 職員の会計間の異動に伴う職員給与費等の減額など
(歳出) 国民健康保険事業納付金の確定による負担金の減額、令和2年度保険給付費等交付金の精算に伴う償還金の増額など

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第75号	介護保険事業 特別会計 (補正第2号)	24億488万3千円	1,109万9千円	24億1,598万2千円

【内容】

- (歳入) 一般会計繰入金の減額、介護給付費準備基金繰入金の増額
(歳出) 介護認定調査員の報酬、介護予防・生活支援サービス事業費をそれぞれ増額

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第76号	後期高齢者医療 特別会計 (補正第2号)	2億8,587万2千円	△78万7千円	2億8,508万5千円

【内容】

- (歳入) 職員の会計間の異動に伴う職員給与費等の減額
(歳出) 職員の会計間の異動に伴う職員給与費等の減額

◆補正予算◆

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第77号	農業集落排水事業特別会計(補正第1号)	3億1,900万円	△26万円	3億1,874万円

【内容】

(歳入) 人件費の減額に伴う繰入金の減額

(歳出) 人件費の減額

議案番号	会計名	種別	収支	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第78号	水道事業会計(補正第1号)	資本的収支	支出	6億2,056万3千円	1,500万円	6億3,556万3千円

【内容】

(支出) 県事業に伴う水道管の移設に要する工事費及び設計業務の委託料の増額

議案番号	会計名	種別	収支	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第79号	下水道事業会計(補正第1号)	収益的収支	収入	7億9,609万円	1,601万1千円	8億1,210万1千円
			支出	7億9,368万7千円	1,720万円	7億9,540万7千円
		資本的収支	支出	6億8,432万7千円	1,284万1千円	6億9,716万8千円

【内容】

(収益的収入) 東京電力からの原発関連による賠償金の増額など

(収益的支出) 職員の会計間の異動等に伴う給料・手当の増額

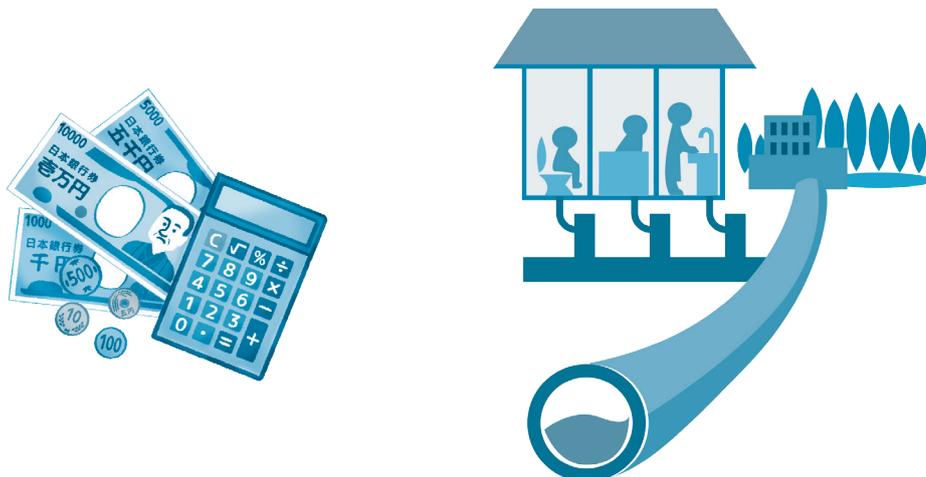
(資本的支出) 繰上償還に係る企業債元金償還の増額など

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第80号	一般会計(補正第7号)	117億3,937万3千円	2億897万8千円	119億4,835万1千円

【内容】

(歳入) 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費及び事務費の増額

(歳出) 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費及び事務費の増額



常任委員会審査結果報告

総務文教常任委員会

【議案第 64 号】 工事請負契約の締結について

(新型コロナウイルス感染症対策事業 (図書館空調機改修工事))

問

工事費の内訳と、図書館の大規模改修工事の予定はあるのか？

答

空調設備工事が約 3 千万円、電気設備が約 500 万円、その他撤去工事等が約 100 万円です。大規模改修工事については、近い将来に予定しているが、空調機の機能低下により早急な改修が必要なため先行して施工するものです。

問

総合評価落札方式に関する評価調書において学識経験者とあるが、どのように選定しているのか？

答

県が設置する総合評価委員会に依頼しているもので、意見聴取の対象としては、総合評価方式における評価基準に対する意見となります。

【議案第 65 号】 上三川町都市計画税条例の一部改正について

問

今後、新たな都市計画事業がないとすると、いつ都市計画税の課税が終了するのか？

答

公債費の償還があるため未定だが、現時点では事業費が流動的な状況のため、2 年ごとに状況を確認して税率を検討していきたい。

【議案第 71 号】 上三川町体育施設及び上三川町都市公園施設の指定管理者の指定について

問

指定管理者の応募者が 1 者のみだが、これは他の事業者が入る余地が無いということなのか？

答

問い合わせは全部で 3 者からあったが、現地説明会では 1 者のみになった。

問

都市公園の維持管理業務がないため指定管理者が業務を行える場所が限定されているので、応募が少ないのではないのか？

答

広く募集できるように仕様書や募集要項を工夫しているが、業務の場所の限定も理由の一つであります。

委員会審査結果

議案第 64 号は賛成多数により、議案第 65 号及び議案第 71 号は全員賛成により、原案どおり可決いたしました。



審議結果を報告する稲川総務文教常任委員長

産業厚生常任委員会

【議案第 66 号】上三川町国民健康保険条例の一部改正について

問 出産育児一時金を 4 千円増額する根拠は？

答 現在、出産育児一時金の支給総額は 42 万円だが、内訳として出産育児一時金が 40 万 4 千円、産科医療補償制度の掛け金が 1 万 6 千円となっています。この掛け金が令和 4 年 1 月 1 日から 1 万 2 千円となり、国の社会保障審議会で支給総額の 42 万円を維持すると決定されたため、掛け金が減額される分、出産育児一時金を増額し 40 万 8 千円とするものです。

【議案第 67 号】上三川町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正について

問 重度心身障害者医療費助成の目的は？

答 障がい者の医療費に係る金額が大きいため、負担を軽減する目的で助成するものです。



産業厚生常任委員会の審議の様子



総務文教常任委員会の審議の様子

委員会審査結果

議案第 66 号から議案第 70 号及び議案第 72 号は全員賛成により、原案どおり可決いたしました。



審議結果を報告する稲見産業厚生常任委員長

審 議 結 果 一 覧

○…賛成 ×…反対

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		賛成	反対	議決結果	田嶋幸夫	鶴見典明	篠塚啓一	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	海老原友子	稲川洋	勝山修輔	田村稔	津野田重一	稲見敏夫	高橋正昭
第 61 号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（令和 3 年度上三川町一般会計補正予算（第 5 号））	13	0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 62 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	13	0	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 63 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	13	0	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 64 号	工事請負契約の締結について（新型コロナウイルス感染症対策事業（図書館空調機改修工事））	11	2	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○
第 65 号	上三川町都市計画税条例の一部改正について	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第 66 号	上三川町国民健康保険条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 67 号	上三川町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 68 号	小山広域保健衛生組合規約の一部変更について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 69 号	上三川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 70 号	上三川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 71 号	上三川町体育施設及び上三川町都市公園施設の指定管理者の指定について	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第 72 号	上三川いきいきプラザ農産物直売所の指定管理者の指定について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 73 号	令和 3 年度上三川町一般会計補正予算（第 6 号）	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第 74 号	令和 3 年度上三川町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 75 号	令和 3 年度上三川町介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 76 号	令和 3 年度上三川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※次のページに続く

議案番号	付議事件	結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		賛成	反対	議決結果	田崎幸夫	鶴見典明	篠塚啓一	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	海老原友子	稲川洋	勝山修輔	田村稔	津野田重一	稲見敏夫	高橋正昭
第77号	令和3年度上三川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第78号	令和3年度上三川町水道事業会計補正予算(第1号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号	令和3年度上三川町下水道事業会計補正予算(第1号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号	令和3年度上三川町一般会計補正予算(第7号)	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

※石崎幸寛議長(14番)は、採決に加わりません。



傍聴者 17人

議会傍聴においでいただき
ありがとうございました。
次回の定例会は3月です。
日程が決まり次第、議会ホームページ
でお知らせいたします。ぜひ、
議会傍聴にお越しください。

議員派遣

栃木県町村議会議員研修会 (栃木県町村議会議長会主催)

- 研修日 令和3年11月25日(木)
- 研修先 栃木県総合文化センターサブホール
- 目的 議会の活性化と資質向上を図るため
- 対象 全議員
- 講演
「議員と住民とのコミュニケーション」
子ども家庭教育フォーラム
代表 富田富士也 氏
「これからの政局・政治動向」
政治評論家 有馬 晴海 氏

見 こ～や～!



上三川町のホームページから
“上三川町議会”をクリック!
議会のしくみや会議の結果など、
議会の最新情報を掲載しています。
ぜひ、ご覧ください!



一般質問

土砂条例・町道整備・ 空き家対策・内部統制制度・ ヤングケアラー対策などを論戦

一般質問とは…

議員が行政全般にわたって執行機関に対し施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるもので、重要な議員活動のひとつであります。

12月2日、3日 9人の議員が登壇

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨
1 いながわ ひろし 稲川 洋	学童保育の運営について	現在の学童保育運営についての問題点と改善策についてどのようなものがあるか。
		学童保育施設の預かり児童及び支援員さんの数は、どのような基準で決めているか。
		学校施設を利用しての学童保育の場合、施設管理者との間の意思の疎通をどのように図っているか。
		学童保育において、新型コロナウイルス等の感染症防止対策をどのようにしているか。
2 しのつか けいち 篠塚 啓一	学習サポートについて	夏休みに一部再開できたものの、コロナ禍の中、再度中止になってしまったが、今後はどのように考えているのか。
		以前のような町が主体の形式での学習サポートの再開は考えていないのか。
		来年度に向けて、受験を控えた中学3年生を対象に夏休み以降のサポートを事業として取り組む考えはないのか。
	当町の土砂条例について	土砂の発生元や面積要件などの規制を強化する考えはあるか。 当町の土砂条例では、改良土の搬入を禁止していないが、今後規制が必要と考えているか。
3 かつやま しゅうすけ 勝山 修輔	生涯学習館と子育て支援複合施設計画について	生涯学習館と子育て支援施設を併合しないと補助金がでないのかを教えてください。
		具体的な建物施設等を作っていく時期が(いわゆる、お金がかかるということ)今でなければならぬという確固たる理由はあるのか、理由を明確にしてほしい。
	施設管理について	行政施設が耐久性を超過し、その対応策を考えていかねばならないが、町としてどのように考えているのか。 施設として修理修繕をしなくてはならないものや、新しい施設を新設しなくてはならないもの、色々あるがどのような解決策を講じているのか。

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨
4 しどり かつのり 志鳥 勝則	町道の整備について	町道 4-366 号線（上三川病院に隣接する町道（旧県道））の道路改良計画の進捗状況は。
	町道の未登記道路について	道路として利用されているが、未だに町に名義変更が行われていない、いわゆる未登記道路について現状はどのようになっているのか。
	令和 4 年度の行政財源の確保について	コロナ禍で財源の確保が十分に見込まれない中、一般財源の最たるものである町税の財源確保の徴税努力はどのようになっているのか。また、令和 4 年度の税収はどのように見込んでいるのか。
5 たむら みのる 田村 稔	令和 4 年度予算編成	令和 4 年度予算編成 (喫緊の施策・農、商、工 経済活性化・少子高齢化対策・新規事業等)
	幼稚園・保育園施設接道・周辺道路の安全確保	幼稚園・保育園施設・接道・周辺道路の安全確保（時間帯進入禁止・ゾーン 30 等）園児・保護者の安全確保。
	小・中学校デジタル教育	小・中学校デジタル教育の現況と今後（本町独自の教育は？）
	2022 栃木 e スポーツ全国大会	2022 栃木 e スポーツ全国大会 本町の取り組みは。
	資源の有効活用	パソコン・携帯電話、生活家電等（400 品目以上）回収し、金・レアメタル等都市鉱山を有効利用する企業と提携する考えは。
	農業政策 (若者育成 40 才以下)	営農集団における若者育成現況と今後の具体施策は。
6 つるみ のりあき 鶴見 典明	成年年齢引下げに伴う対応について	本町における成人式開催のあり方を今後どの様に進めていくのか、町の取組は。
		成年年齢引下げに伴う契約行為については、対象者及び親権者への案内をどの様に進めているのか、町の取組みは。
	通学路整備について	通学路危険箇所及び危険と思われる箇所の整備計画について、町の取組みは。
		通学路の防犯灯設置については、計画的に進められているのか、町の取組みは。
	新型コロナウイルス再拡大に対する対応について	第 6 波とみられる感染再拡大が発生した場合の対応として、どのような準備を進められているのか、町の取組みは。
		12 歳以下のワクチン接種対応及び副反応に対応する整備体制は、どの様に進められているのか、町の取組みは。



質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨
7 おがわ きみたけ 小川 公威	空き家対策について	取り組みの現状と今後の方針はどのように考えているのか。
	ブロック塀等撤去費補助制度について	取り組みの現状と今後の方針はどのように考えているのか。
	道路の整備について	石橋駅東地区と中心市街地を直線的に結ぶ予定4号線を含む石橋駅周辺の道路の整備についてどのように考えているのか。
8 たさき ゆきお 田崎 幸夫	医療費の助成について	インフルエンザ予防接種の助成金についての考えは。
	ゴミ出しサポートについて	高齢者、障がいのある方のゴミ出し支援体制は。
	内部統制制度の取り組みについて	業務の適正執行の確保、持続的な取組の確保、業務プロセスの可視化と効率化の確保を、目的として内部統制制度を必要と考えるが本町の導入の考えは。
9 えびはら ともこ 海老原 友子	医療費の助成について	インフルエンザ予防接種の助成金についての考えは。
	防災対策について	災害備蓄品の見直しは、どのようなタイミングで行われているか。 (女性・高齢者・乳児などに特化した品などの備蓄はあるか。)
		防災協定を結んでいる企業数は。 (災害が起きた時の企業との連携はどの様になっているか。)
		田んぼダムの進捗状況は。
	ガン対策について	子宮頸がんワクチン積極勧奨再開を厚労省が発表したか、本町の対応は。
		中止から8年ぶりの再開になるが、その間の対象者は何人になるか。
ヤングケアラーの対策について	本町におけるヤングケアラーの実態調査や把握は、どのような状況か。	
	対策を講じているようなら状況は。	



学童保育の運営について

問

現在の学童保育運営についての問題点と改善策についてどのようなものがあるか。

答

子ども家庭課長 近年、少子化により町全体の児童数が減少傾向にあるが、夫婦共働き世帯の増加などに伴い、放課後児童クラブの需要は年々増加しています。

問

学校区によつては宅地分譲が進み、児童数の増加が見込まれるため、希望する児童が利用できるよう受入れ環境を整える必要があると考えています。

答

学童保育施設の預かり児童及び支援員さんの数は、どのような基準で決めているか。

答

子ども家庭課長 飛沫飛散防止パネルを設置し黙食を行うとともに、消毒、検温、マスクの着用、換気など徹底した感染防止対策を行っております。

問

学童保育において、新型コロナウイルス等の感染症防止対策をどのようにしているか。

問

学校施設を利用しての学童保育の場合、施設管理者との間の意思の疎通をどのように図っているか。

答

子ども家庭課長 学校内の施設に限らず、学校行事等による下校時間の変更や、配慮を必要とする児童の情報共有等、学校との連携や調整は必要不可欠です。児童が安心して過ごせる場の確保ができるよう、今後とも学校と放課後児童クラブが共通の認識を持って連携を図つてまいります。



いながわ ひろし 議員 稲川 洋

学習サポートについて

問

来年度に向けて、受験を控えた中学3年生を対象に夏休み以降のサポートを事業として取り組む考えはないのか。

答

生涯学習課長 学習サポート事業は、中学生全学年を対象に、学校以外の多様な学びの場を提供し、学習の習慣化や学習意欲の高揚を図り、学力の向上につなげるとともに、熱意ある地域の方々が活躍できる機会と場を創出することを目的としています。受験のみに特化すると、学習サポートの趣旨から外れるため実施は考えておりませんが、長期休業期間中の事業の充実を図るなど、参加者のニーズに応えてまいりたいと考えております。

問

当町の土砂条例では、改良土の搬入を禁止していないが、今後規制が必要と考えられているか。

答

地域生活課長 上三川町土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例では、土砂等の埋立て等に供する区域の面積が5000平米以上、3000平米未満の事業を行おうとする場合、事前に町に申請し、許可を得る必要があります。土砂を搬入する場合は、事前に土砂等搬入届に、搬入する土砂の発元証明や土砂等の地質の検査証明を添付することとなっております。その検査結果が、国の定めている土壌の汚染に係る環境基準に適合することを必須要件としていることから、当面は現在の条例で制定している内容で対応してまいります。今後につきましては、栃木県や近県及び周辺市町の動向を注視し、調査研究に努めてまいります。

当町の土砂条例について



しのづか けいいち 議員 篠塚 啓一



勝山 修輔 議員

生涯学習館と子育て支援複合施設計画について

問 生涯学習館と子育て支援施設を併せないと補助金がないのかを教えてください。

答 町長 複合施設の建設事業は、老朽化が著しい中央公民館や子育て支援センターを更新するだけではなく、子育て支援の充実や高齢者の生きがいづくり、ORIGAMIのまちづくりなどを目的に実施するものです。施設を複合化するものは、両施設の利用者間での交流や施設利用者の利便性向上、また、建設コストや運営コストの圧縮などが期待できるためです。補助金を目的に複合化するものではありません。

問

具体的な建物施設等を作っていく時期が(いわゆる、お金がかかるといふこと)今でなければならぬという確固たる理由はあるのか、理由を明確にしてほしい。

答

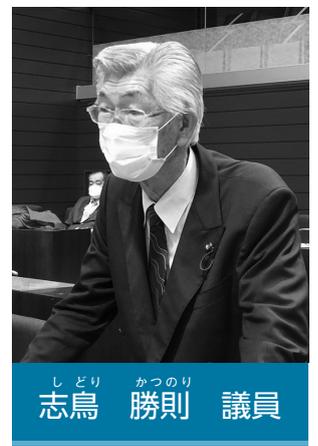
町長 庁舎の大規模改修事業は、令和6年度にフロア工事を予定しており、一部事務室が利用できなくなるため仮設事務所を用意する必要があります。仮設事務所の建設費用は億単位がかかるの見込まれており、複合施設を建設し、現在の中央公民館機能を複合施設に移動させ、空いた中央公民館を仮設庁舎として利用することで、歳出を抑えられる可能性がある。現在での実施が最適であると判断したものです。

問

行政施設が耐久性を超過し、その対応策を考えたいかねばならないが、町としてどのように考えているのか。

答

町長 老朽化による劣化状況や将来の利用予測などを踏まえて、最適な施設管理が行えるように、建て替えや修繕、他の施設との集約化などを検討いたします。



志鳥 勝則 議員

町道の整備について

問 町道4-366号線(上三川病院に隣接する町道(旧県道))の道路改良計画の進捗状況は。

答

町長 歩道の未整備区間の一部である県道下岡本上三川線との交差点から新上三川病院までの約240メートルは、徒歩で通勤する職員や、真岡方面へ自転車通学する高校生の安全な通行空間を確保するため、優先的に事業化した区間です。令和2年度に測量設計、今年度は用地物件調査、境界確認が終了し、用地買収、物件補償の交渉を進めています。令和4年度から工事に着手し、早期完成を目指してまいります。

町道の未登記道路について

道路として利用されていないが、未だに町に名義変更が行われていない、いわゆる未登記道路について現状はどのようなになっているのか。

答

町長 町が管理する道路の中には、様々な事情により所有権が移転されず、一部で個人名義の土地があると認識しています。地権者などから相談を受けたものや、地籍調査により判明したものは、随時、登記事務処理を行っております。

問

令和4年度の行政財源の確保について

コロナ禍で財源の確保が十分に見込まれない中、一般財源の最たるものである町税の財源確保の徴税努力はどのようになっているのか。また、令和4年度の税収はどのようになっているのか。

答

町長 差押え等の滞納処分を行い税収入の確保に努めています。令和4年度は、大きな経済状況の変化や税制改正による影響がなければ、本年度の当初予算額を上回る見込みです。



たむら みのる 議員 田村 稔

幼稚園・保育園施設・接道・周辺道路の安全確保

問

幼稚園・保育園施設・接道・周辺道路の安全確保（時間帯進入禁止・ゾーン30等）
園児・保護者の安全確保。

答

町長 保育園等では、園外保育に散歩を実施しております。滋賀県での散歩中の交通事故の発生を受け、町では、関係機関と散歩コースの緊急安全点検を行いました。その結果、対策済み、または令和3年度までに対策着手予定であります。今後も定期的に危険箇所の調査を行い、園児の安全確保のため対応してまいります。

農業政策（若者育成40才以下）

問

営農集団における若者育成
現況と今後の具体施策は。

答

町長 営農集団などは、農業従事者の減少、高齢化が進行する中、地域農業の担い手として大きな役割を担っていただいております。今年度中に、とちぎ農業未来創生プランの重点戦略の「とちぎ広域営農システム」のモデル地域を選定し、県や町、農業公社、JA、団体等が連携して地域の実情に即した農業を維持、発展させる仕組みを構築できるような地域による話し合いに入る体制づくりに取り組んでいるところです。

小・中学校デジタル教育

問

小・中学校デジタル教育の
現況と今後（本町独自の教育は？）

答

教育長 指導に効果的である授業支援ソフトや指導者用デジタル教科書を導入しました。またウエブ会議システムを活用し、外国在住者とやり取りをする体験活動など独自性のある学習機会の可能性が広がっています。

成年年齢引下げに伴う対応について

問

本町における成人式開催のあり方を今後どの様に進めていくのか、町の取組は。

答

町長 18歳は進学や就職の準備などで進路選択の大切な時期であることに配慮し、多くの方が参加しやすい環境を維持するため、引き続き20歳の方を対象に、1月に成人を祝う式典を開催いたします。式典の名称は、二十歳の集いなど20歳の節目にふさわしいものを検討中です。

問

成年年齢引下げに伴う契約行為については、対象者及び親権者への案内をどの様に進めているのか、町の取組は。

答

町長 若者の消費者トラブル被害を未然に防止するための啓発パンフレット及び



つるみ のりあき 議員 鶴見 典明

通学路整備について

問

通学路危険箇所及び危険と思われる箇所の整備計画について、町の取組は。

答

町長 2年に1度実施している上三川町通学路交通安全プログラムに基づき、各学校から抽出された危険箇所を学校、警察、道路管理者が合同で点検を行っております。点検結果を協議し、各機関が必要な対策を講じています。具体的な対策は、歩道整備や交通安全施設整備、注意喚起看板設置等を行っております。



道路整備について

問

石橋駅東地区と中心市街地を直線的に結ぶ予定4号線を含む石橋駅周辺の道路整備についてどのように考えているのか。

答

町長 予定4号線は、両市街地の連携性を高める軸として、過去に駅東交差点と明治中学校南西の交差点を結ぶ1・4キロメートルの事業化を目指したが、財源不足などにより事業を凍結した経緯があります。現在、事業再開の予定は立っていないが、今後の社会情勢や財政状況などを踏まえ、長期的な視点で検討してまいります。

空き家対策について

問

取り組みの現状と今後の方針はどのように考えているのか。

答

町長 令和2年度に上三川町シルバー人材センターと空家等の適正な管理の推進に関する協定書を締結し、所有者にシルバー人材センターによる空家管理等を案内し、除草等の促進につなげております。

ブロック塀等撤去費補助制度について

問

取り組みの現状と今後の方針はどのように考えているのか。

答

町長 撤去費の補助のほか、住宅等の耐震に対する普及活動、ブロック塀等の安全点検等の周知を行っています。今後も安全点検の啓発、注意喚起を行い、安全対策を推進してまいります。



内部統制制度の取り組みについて

問

業務の適正執行の確保、持続的な取組の確保、業務プロセスの可視化と効率化の確保を、目的として内部統制制度を必要と考えるが本町の導入の考えは。

答

町長 内部統制は、住民の福祉の増進を図ることを基本とする組織目的が達成されるよう、町自らが組織目的の達成を阻害する要因に対し対応策を講じ、事務の適正な執行を確保するとされており、本制度に取り組むことは、重要なことと考えています。

また、総務省では本ガイドラインの見直しの検討を開始するとされ、その動向や先行する自治体の状況を注視し、本制度の導入について引き続き検討を進めていきたいと考えております。

ゴミ出しサポートについて

問

高齢者、障がいのある方のゴミ出し支援体制は。

答

町長 ヘルパーによるごみ出しのサービスマンや、町社会福祉協議会のボランティアセンターにおいてごみ出しの支援を行っています。町や社会福祉協議会では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を最後まで続けられるよう、地域で助け合う体制を進めてまいります。

医療費の助成について

問

インフルエンザ予防接種の助成金についての考えは。

答

町長 予防接種法に基づく定期接種対象者の他、受験時期とインフルエンザの流行期が重なる中学校3年生、高校3年生を対象として接種費用の一部を助成しています。助成対象の拡大については、新型コロナウイルス感染症や近隣市町の状況等を勘案しながら、調査検討を重ねてまいります。



えびはら ともこ 議員
海老原 友子

防災対策について

問

災害備蓄品の見直しは、どのようなタイミングで行われているか。(女性・高齢者・乳児などに特化した品などの備蓄はあるか。)

答

総務課長 災害時に皆様の命をつなぐ水や食料、毛布、敷きマットなどの備蓄を進め、備蓄品の情報を参考にその都度見直しを行っています。女性や高齢者、乳児などに特化した備蓄品は、生理用品や大人用紙おむつ、乳幼児用紙おむつ、おかゆや液体ミルクなどを備蓄しています。

ガン対策について

問

子宮頸がんワクチン積極勧奨再開を厚労省が発表した

答

が、本町の対応は、子ども家庭課長 令和3年11月26日付、厚生労働省からの通知を踏まえ、令和4年度から、他の予防接種の勧奨と同様に、対象者個人へ通知を行えるよう準備を進めてまいります。

問

ヤングケアラーの対策について

答

本町におけるヤングケアラーの実態調査や把握は、どの様な状況か。教育長 小中学校で10月に実施したカウンセラへの相談実態調査報告では、ヤングケアラーに関する相談は0件でした。自分がヤングケアラーだという認識を持っていないことや、家族のこを外部に相談しにくいこともあるため、学校におけるふだんの教育相談を充実させ、子供がSOSを出しやすい環境づくりを進めるとともに、毎日の日記指導やショートホームルーム等から早期発見、早期把握に努めてまいります。

上三川町議会活性化に向けた改革検討会

議会では、議会の活性化、開かれた議会を目指して、平成24年3月に「上三川町議会活性化に向けた改革検討会」を設置し、改革に向けた課題の抽出等を行い、検討事項の協議を行っています。

第2部会視察研修報告

研修日：令和3年12月22日(水)

- 研修内容 議会におけるICT活用(タブレット端末の導入等)の状況について
- 研修先 宇都宮市議会・さくら市議会
- 派遣議員 稲川洋、鶴見典明、神藤昭彦、小川公威、海老原友子、田村稔

【質疑内容】

問：どのような使い方をしているのか。

答：定例会や委員会などの会議でタブレットを活用している。事前に資料をダウンロードし、会議で資料の閲覧やメモをとるなど行っている。また、感染症対策のためZoomを使用して一部の会議を開催した。

問：議員活動での利用範囲はどのようにしているのか。

答：インターネットを利活用した議員活動を可能としていることから、カテゴリごとに利用規制をかけ、議員活動以外の利用は不可としている。

問：どのような課題があるか。

答：新たな利活用や環境整備による利便性の向上、セキュリティー機能の向上などがある。



かみたん 教えて!

議会のおしごと

議員は議会の会議以外はどんな活動をしているの? かみたんが議会のしごとをご紹介します!

第3弾
は…

議会運営委員会を紹介!!



議会運営委員会とは何をする委員会なの?



議会をスムーズに運営するための話し合いを行う委員会なんだ。定例会の会期日程や本会議の進行手順、議会に関するルールについて話し合っているんだよ。



いつ開催しているの?



定例会(3月、6月、9月、12月の年4回)や臨時会の前に議会運営委員会を開催しているよ。



誰が委員になるの? 交代はあるの?



総務文教常任委員会と産業厚生常任委員会から選ばれた各3名と、議長、副議長がオブザーバーとして参加しているんだよ。任期は2年なんだ。令和2年1月からの2年間は次の委員で委員会を行っているんだよ。

＜構成員＞	委員 長	田村 稔	総務文教常任委員会
	副委員 長	神藤昭彦	産業厚生常任委員会副委員長
	委 員	海老原友子	総務文教常任委員会副委員長
	〃	稲川 洋	総務文教常任委員会委員長
	〃	勝山修輔	産業厚生常任委員会
	〃	稲見敏夫	産業厚生常任委員会委員長
	オブザーバー	高橋正昭	副議長
		石崎幸寛	議長

編集後記

議会だよりを最後までご一読いただきありがとうございます。

12月定例会においては、コロナウイルスワクチン接種増加に伴う一般会計補正予算を始めとする20の議案が上程され、そのうち9議案においては委員会付託により審議採決が行われました。また、一般質問においては9人の議員が登壇し新型コロナウイルスに関連する質問及び学童保育、通学路、道路整備等数々の質問による論戦が行われました。なお、今回より持ち時間の短縮が解除されたため、再質問による深掘した内容が多く行われました。町民の皆様にとっても興味深い内容の質問であったため傍聴席には、いつもより多くの傍聴者の方々に足を運んでいただきました。

最後になりますが議会だより編集に際しまして、ご協力いただきました皆様に対し感謝とお礼を申し上げます。

(鶴見)

広報委員会	委員長	小川 公威
	副委員長	志鳥 勝則
	委員	田崎 幸夫
		鶴見 典明
		高橋 正昭